

## 懐かしく温かみのある 作品たち

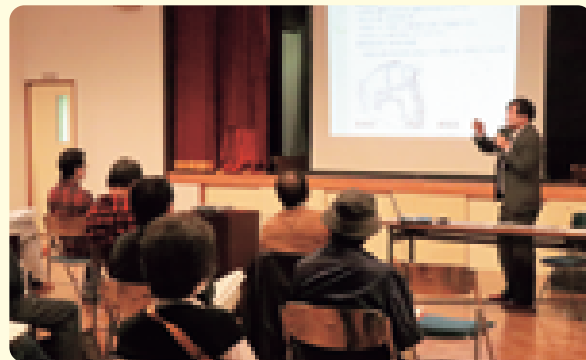


高原公民館作品展と湯本で20数年創作活動を行った故五十嵐豊氏の企画展が、10月13日～18日、高原公民館で開催され、6日間で町内外から430人が来場しました。この企画展では地域の皆さんの協力により、木工品や陶器、張り子、布絵など70点以上を展示することができました。13日、豊氏の甥の子どもにあたる真山えみりさん（田代地区）も訪れ、さまざまな作品を見ながら「豊さんの作品はなじみのものもありますが、初めて見る作品もありました。町のたくさんの方が大切にしてくれているのが嬉しいです」と笑顔で話しました。また、来場者は「わたしの家にも豊さんの張り子があります」「豊さんの作品は本当にかわいらしいですね」と、温かみのある作品に見入っていました。

## 史資料からわかる 芦野氏の居城を知る

10月18日、芦野公民館で、那須歴史探訪館開館20周年特別展講演会「中世芦野氏の歴史とその居城」が開かれました。

参加者30人を前に、大田原市教育委員会文化振興課学芸員の山川千博氏が講師を務め、芦野氏の城館の跡を調べて分かったことと、古文書など集めた史資料をもとに、「芦野城は、16世紀中期14代資豊のとき、政治課題に対応するため、芦野城（3番目の居城）を築き、館山城（2番目の居城）から移転し、戦国期をとおして芦野氏の本拠になったと思われます」と推測し、中世芦野氏に関わる古文書や江戸時代の系図が、現在残る居城の伝承や構造とどう結び付けられるのかを話しました。



この講座の動画を町Facebookで公開しています。また、特別展「芦野氏—那須七騎から交代寄合へ」を開催しています（関連記事27頁）



日本郵便関東支社の「スナネコ」オリジナルフレーム切手の販売開始にあわせて、水橋郵便局（芳賀町）の水沼和也局長（写真左）から鈴木和也総支配人（写真右）へフレーム切手が贈呈されました（10/16 那須どうぶつ天国）



行政書士会那須支部様からマスク2千枚をいただきました（10/12 特別会議室）



那須高原温泉株式会社様から寄付金をいただきました（9/25 町長室）

矢の目ダムを会場にレースを開催。犬と飼い主が心ひとつに優勝を目指しました（9/27 第2回ドックSUPレース Spesアクティビティ那須）



秋風が薫る中、参加者約250人がウォーキングを楽しみました（9/27 よさこウオーク2020 余笹川流域連携ネットワーク）



# 思い出作りは自分たちの手で

10月1日、中央運動公園で那須中央中学校の「生徒会主催大運動会」が行われました。中止となった体育祭に代わる行事として、生徒会が、生徒一人ひとりにいい思い出を1つでも多く作って欲しいと考え企画。3密にならないよう、個人種目、応援合戦など工夫をしての開催となりました。



▶緊急の入った応援合戦。各団それぞれが、パフォーマンスで見せ場を作り、保護者を驚かせました



▶くじ引き競走(2年生個人種目)「走ってゴール」が出たらラッキー!しかし、縄跳びでも、平均台でも、得意な人は速いです



▶球種別競走(1年生個人種目)くじに書かれたボールを使い、2人1組でバスをつなぎゴールを白旗しました



10月24日、東陽小学校で「思い出づくりプロジェクト」が行われました。児童会が中心となって、思い出作りにつながるよう、障害物競走、ダンス、リレーなどの種目や鼓笛パレードの隊形移動を考えました。小まめな手指の消毒や競技直前までのマスクの着用、人との間隔を広くとるなど、新型コロナウイルス感染症対策を、児童たち自身が意識を持って取り組みながら、一つひとつの種目を全力で楽しみました。

▶鼓笛パレード。整った隊形移動に、保羅者から大きな拍手が送られました



▶4〜6年生障害物競走。慣れ人競争?野良犬やパンダなど校庭にさまざまな動物が出ました



▶1〜3年生障害物競走。ゴムひものハードルを跳んで滑って白旗せ1位



# 交流を深め 地域を知ろう！



10月10日、那須町ジュニアリーダーズの中高校生7人と友好都市である大洗町の高校生9人が、交流研修会を行いました。

那須町と大洗町を交互に研修先とし、毎年、両町の特徴を生かした内容の研修となっています。

6回目の今回は、那須平成の森の散策が悪天候により中止となったため、高原公民館でボードゲームを行い交流を深めました。



高橋さんのモッツアレチーズ作りの実演のあとに、両町1人ずつ体験しました

午後には、那須高原今牧場チーズ工房の高橋幸さんが「美味しいチーズが出来るまで」をテーマに講演しました。高橋さんは、チーズ作りを始めたきっかけやおいしいチーズを作る秘訣などを話し、「チーズがぎゅっかけて地域とのつながりもできた。チーズをとおして、もっと那須の酪農を盛り上げていきたい。みなさんも小さいことでもいいので、一つ目標を見つけ、目標に向かって頑張ってみてください」と、子どもたちに熱意を持って行動することの大切さを伝えました。

横濱匠太郎さん（那須中央1年）は、「モッツアレチーズは、手にくっついてしまいがちなのが難しかったです。ボードゲームも楽しかった。これからも研修会に参加したいです」と話し、研修会は、充実したものとなったようでした。

町は子どもたちがさまざまな体験ができるよう、これからも大洗町と協力し交流を続けていきます。



那須のいろんなおいしいものを、作る人の思いも一緒にご紹介。

No.22 つぶ庵 (大森まんじゅう)

身近な季節の食材で  
おいしいものを



ぜいたくに栗を使った「栗の炭酸まんじゅう」

「つぶ庵（大森まんじゅう）」を切り盛りするのは、大森美子さん。自宅脇の作業場で炭酸まんじゅうやおこわなどを作り、道の駅やスーパーへ出荷しています。

美子さんの父母が湯本のおんせん朝市で炭酸まんじゅうを売ったことが店の始まりだと言います。その後、「大森まんじゅう」として売り出し、2年前に美子さんが父母から引き継ぎました。

「母の頭の中にある」というレシピをノートに書き留めてきた美子さんがこの日作っていたのは、栗

の炭酸まんじゅう。刻んだ栗を入れた自家製あんこを、小麦粉、水、黒糖、酢、重曹で作る生地で包み、さらに栗をのせ、せいろで蒸します。できあがった炭酸まんじゅうのふっくら柔らかい生地と豊かな栗の風味に驚きます。

他にも、よもぎ大福など、季節の食材で作る「つぶ庵」の商品。「身近な食材で作って、おいしいと言われたら最高じゃない」と笑顔で話す美子さん。母のレシピを守りながら、今は新しいレシピ作りにも奮闘中です。



左から大森美子さん、母久子さん、姉の義母常盤フジ子さん、姉の常盤久美子さん



あっといふ間にあんこを包む手際の良さにびっくり！



レシピを書いたノートは、作った感想も添えてきれいにまとめています

## つぶ庵 (大森まんじゅう)

住所 高久丙747 ☎77-0200  
商品は下記の店舗で購入できます。

- ・ザ・ビッグ那須店
- ・道の駅那須高原友愛の森
- ・MEGAドン・キホーテ黒磯店



組合員と地域のみなさん



黒褐色（刈り頃）のそば畑。秋の収穫大感謝祭は中止となりましたが、12月の年越しそばと2月の寒晒しそばは実施予定です



## 道の駅 東山道伊王野 ふるさと物産センター組合

No. 22

新そばの季節。道の駅東山道伊王野は県内でも人気のそば処です。10月に導入したそば刈コンバインでの初めての収穫。組合では、そば生産者から受託した約30haを刈り取ります。収穫された玄そばはJAなすの出荷され、その後、組合で約12tを買い入れ、お食事処「水車館」で提供されます。新そばは、11月中旬から提供されるそうです。

「道の駅のそばは評判が良い。地元で生産したそばを地元で振る舞えるのは嬉しい」「さらに良質のそばを安定的に生産し、オリジナルブランドのそば粉を作り、多くの人に伊王野のそばを届けたい」と話す、組合常務理事の沼井和志さん（沼野井）と組合員の熊田廣文さん（上町、表紙）。美しい里山で育ったそばが、地域おこしの一翼を担っています。

### 短歌

### 進行物枝句菖

### 俳句

### 那須文芸

茶白岳の頂上の方から紅葉す  
一日毎に山下る秋  
形見なる母の着物を出し見れば  
今だ着癖の残りていたり

中島 君江  
守屋はるみ

ご由緒の柳の下に汗ひきぬ  
そよぐ田に群れて舞ひをり秋あかね  
春日部市

鈴木美枝子  
高橋 湊子

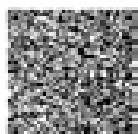
秋の声聞く阿羅漢の耳大き  
楽しさは余生にありと残る虫  
露草の草に沈みて藍深し  
十三夜温もり遠し父の膝  
初紅葉疎遠の友の使りあり  
十三夜火の見しずかに村まもる  
マグマ棲む那須のお山の草紅葉  
降り立つや紅葉の山のせまり来る  
血洗ひ湯に切り換えて後の月  
寝返れば布団の重き夜寒かな  
裏通り犬と子の影十三夜  
十三夜厨房にある旬のもの  
道のべに秋の色草日のあそび  
天然の茸味よし香りよし  
土橋迄橋を重ねて野菊咲く  
老境の自儘な暮し野紺菊  
一樹にて一村香る金木犀

鮎瀬 汀  
松浦 秀文  
中島 慶子  
長島 啓子  
七海 英音  
仲川 光風  
平岡 丈子  
齋藤 照代  
角田富美子  
津田イツ子  
岡部 慶子  
小森 静江  
大島 昇  
白田 静江  
郷 華  
田部井清子  
田中 思楼

### 「広報那須」がパソコン・スマートフォンで読めます

広報那須が下記の電子書籍ポータルサイトに掲載されています。

トチギーブックス  
URL: <http://www.tochigi-ebooks.jp>



マイ広報紙  
URL: <https://mykoho.jp/>



### 那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 11月18日（水）

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166  
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13  
総務課広報広聴係 ☎72-6901

# 無料相談会



	日程	時間	場所	内容(対応者)	予約・問合せ
行政相談	11月20日(金) 12月4日(金)	9:00~12:00	ゆめプラザ・那須	行政上の困りごと (平山英夫行政相談委員)	自宅 ☎72-5234
人権相談	11月30日(月) 12月10日(木)	9:30~12:00	ゆめプラザ・那須	人権に関すること (人権擁護委員2名)	保健福祉課 ☎72-6917
心配ごと相談	11月20日(金)	10:00~15:00	ゆめプラザ・那須	身の回りの心配ごと (民生委員2名)	社会福祉協議会 ☎72-5133
交通事故巡回相談	11月25日(水) 12月9日(水)	10:00~11:00 13:00~14:00	那須県民相談室 (県那須庁舎)	損害賠償、示談交渉など (交通事故相談員1名)	県民プラザ室(※1) ☎028-623-2188
不動産相談	11月20日(金)	13:30~15:30	不動産会館県北支部	不動産取引など (相談員2名)	宅建協会県北支部 ☎0287-62-6677
広域無料法律相談	12月10日(木)	13:30~16:30	トコトコ大田原(3階)	法律上の困りごと (弁護士1名)	大田原市総務課(※2) ☎0287-23-1111
子育て相談	11月21日(土) 12月19日(土)	9:30~16:00	子育て支援センター	子育てで不安なこと (児童家庭相談員ほか)	子育て支援センター(※3) ☎71-1137
こころの健康相談	11月20日(金)	10:00~15:00	保健センター	心身の不調、 人間関係の悩み (カウンセラー)	保健センター ☎72-5858
高齢者の総合相談	月~金曜日	8:30~17:00	ゆめプラザ・那須 保健福祉課	高齢者の介護、虐待、 福祉、健康など (相談内容による)	地域包括支援センター ☎71-1138 保健福祉課 ☎72-6917,6910
障がい等の総合相談窓口	【町委託相談】○指定相談支援事業所ノエル ☎73-5315 ○地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市) ☎0287-63-7777				保健福祉課障がい者福祉係 ☎72-6917

※1 交通事故巡回相談：相談日3日前までに電話で予約。予約がないときは、巡回相談を実施しません。

※2 広域無料法律相談：12月3日(木)~9日(水)の期間に電話で予約。

※3 子育て相談：別日の希望がある方はご相談ください。

**ひとこと助言**  
携帯電話やスマートフォンを持っていると、さまざまな迷惑メール等が送られてきます。メールの内容に従ってお金を振り込んで大金はもらえません。知らない人

**事例**  
知人の携帯電話に、知らない人から「1,850万円を譲る相手にあなたが選ばれました。手続きをするためお金を振り込んでください」というメールが届き、知人はその内容を信じ込み2千円振り込んだ。その後、追加で1万円を要求されたが手元になく、「1万円を振り込まないとお金がもらえない」とお金の管理を手伝っている支援者の自分に相談してきた。  
(当事者 50歳代女性)

**消費の豆知識**  
大金をあげる？知らない人からのメールは無視！

悪質商法や多重債務などの消費生活に関する相談は、「那須町消費生活センター」へ！  
**■開所日** 月曜日~木曜日(祝日・年末年始を除く)  
**■時間** 午前9時~正午、午後1時~4時  
**■場所** 那須町役場内1階東側  
**■電話** 0287-72-6937

「消費者ホットライン」3桁の電話番号**188**番へ  
土日など役場が休みの時にも、相談できる窓口へおつなぎします。(年末年始を除く)

からのメールは無視するなど、家族や周りの人とよく話し合っておきましょう。  
家族や周りの人は、変わった様子がないかなど、日ごろから気を配りましょう。  
少しでも不安を感じたら、早めに消費生活センター等にご相談ください。  
困ったときは一人で悩まず相談しましょう。  
▼問合せ  
○那須町消費生活センター  
☎72-6937  
○栃木県消費生活センター1  
☎028-625-2227

# 令和2年11月・12月のカレンダー

11月10日～12月9日

<b>11月</b>	
10	火 休館（ゆめプラザ・那須）
11	水 休館（りぼーる）
12	木
13	金
14	土
15	日 栃木県知事選挙（午前7時～午後6時） 毎月第3日曜日は家庭の日です。 ～家庭のきずなを深める日としましょう～那須町教育委員会 休日当番医診療 塩田医院（☎72-1860）
16	月 休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
17	火 休館（ゆめプラザ・那須）
18	水 休館（りぼーる）
19	木
20	金 行政相談（ゆめプラザ・那須 午前9時～正午） 心配ごと相談（ゆめプラザ・那須 午前10時～午後3時） 不動産相談 （不動産会館県北支部 午後1時30分～3時30分） こころの健康相談日（保健センター 午前10時～午後3時）
21	土 子育て相談（子育て支援センター 午前9時30分～午後4時）
22	日 休日当番医診療 福島整形外科病院（☎62-0805）
23	月 休館（ゆめプラザ・那須） 休日当番医診療 中川医院（☎62-0040）
24	火 休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム、ゆめプラザ・那須）

25	水 交通事故巡回相談 （那須県民相談室 午前10時～、午後1時～） 休館（りぼーる）
26	木
27	金
28	土
29	日 休日納付窓口（本庁1階税務課 午前9時～午後3時） 休日当番医診療 緑の杜クリニック（☎67-3339）
30	月 人権相談（ゆめプラザ・那須 午前9時30分～正午） 休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
<b>12月</b>	
1	火 休館（ゆめプラザ・那須）
2	水 休館（りぼーる）
3	木
4	金 行政相談（ゆめプラザ・那須 午前9時～正午）
5	土
6	日 休日当番医診療 立花医院（☎72-0311）
7	月 広報那須12月号発行 休館（図書館、スポセン、文セン、探訪館、ドーム）
8	火 休館（ゆめプラザ・那須）
9	水 交通事故巡回相談 （那須県民相談室 午前10時～、午後1時～） 休館（りぼーる）

※休館案内 表示と問合せは以下のとおりです。

図書館：那須町立図書館（☎72-5840）、スポセン：那須町スポーツセンター（☎72-5959）、文セン：那須町文化センター（☎72-6565）、探訪館：那須歴史探訪館（☎74-7007）、ドーム：那須スイミングドーム（☎72-6788）、ゆめプラザ・那須：那須町子ども未来課（☎72-6959）、りぼーる：りぼーる・たなか（☎73-5347）です。

※検診等は保健だより（23頁）をご覧ください。

※内容等は変更になる場合もあります。


**広報那須12月号 12月7日(月)発行**

## 12月の納税 納期限 12月25日(金)

- 固定資産税3期
- 国民健康保険税6期
- 介護保険料6期
- 後期高齢者医療保険料6期

納め忘れの町税はありませんか？  
今一度ご確認ください。

○納税は便利な口座振替で！ ○コンビニでも納められます。  
○クレジットカード納付や、LINE Pay、PayPayでの納付もできます。  
(クレジットカードの納付は町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税のみで、納期限内に限ります。詳しくは税務課まで☎72-6904)



# 那須平成の森だより

自分だけの自然に出会う

## 第5回 「那須平成の森のガイドウォークルートのご案内」

那須平成の森で実施しているガイドウォークには、6つのルートがあります。

※ルートは、全て一般には入れないガイド専用エリアにあります。

### 「レギュラーコース」

○フクロウルート（1.5km、2時間、標高差80m）

那須平成の森を知ってもらうためにまずおすすめする、最も歩きやすいルートです。大きな樹洞のあるミズナラがランドマークです。



ミズナラの巨木

「ステッパアップコース」  
○ノウサギルート（2km、2.5時間、標高差70m）

フクロウルートより若干長目の距離で、難易度は前ルート同様です。途中アニマルパスウェイの下を通過します。

※アニマルパスウェイとは、主に樹上性の野生動物が道路で分断された森を渡ることができるように作られた、樹上高く架けられた橋のことです。次のカモシカルート、ムササビルートでも通過します。



コースから見上げるアニマルパスウェイ

○カモシカルート（3km、3.5時間、標高差150m）

全ルート中、2番目に標高差があり、下って登る最も健脚向けルートです。初夏にはオオルリやキビタキの囀りを聴きながら、ブナの巨木を眺めたり、渓谷美を楽しんだり、トレッキング気分を十分に味わえます。

### 「プレミアムコース」

○ムササビルート（4.3km、3.5時間、標高差250m）

最も距離と標高差があるルートです。下り道がほとんどですが、最後に長い坂を2度乗り越えます。途中、皇室方が利用された「清森亭」に立寄り休憩。真角沢、白戸川を渡ります。

○ロイヤルルート（2.7km、3.5時間、標高差50m）

昭和天皇が、御用邸から清森亭まで歩かれた旧御散策路の内、那



「清森亭」は素朴な佇まいです

須平成の森側を歩きます。陛下が足しげく通われた往時を忍びます。

○余笹新道（1km、2.5時間、標高差50m）

余笹新道は、昭和天皇が命名されたと伝わります。余笹川沿いに、伐採を免れたミズナラ、ハリギリ、ケヤキなどの巨木に囲まれ歩く感覚は、他のルートにはない迫力で癒され包み込まれる気分です。将来的には、清森亭まで延伸する予定です。

那須平成の森フィールドセンター長 若林正浩



新型コロナウイルスの影響で、祭やイベント、スポーツ大会の縮小や中止が続いています。

職場や地域では、来年度の事業などについて、内容や予算の検討を始める時期になりましたが、先が見通せない状況で、実施するのかもしれないのか、実施するとしてどのように実施するかは、とても悩ましい問題です。



## こんにちは 赤ちゃん



平成31年3月4日生

父 盛司さん  
母 恵実さん

晴太くんは…

お茶目な顔してとってもワイルド!お兄ちゃんと一緒に猪突猛進!

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。詳しくは総務課広報広聴係(☎72-6901)まで。

## 町の世帯と人口

(10月1日現在・住民基本台帳)  
( )の数字は前月比

・世帯数 10,404世帯  
・人口 24,806人 (-26)  
男 12,343人(-7) 女 12,463人(-19)

## あなたの「声」をきかせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。

そんななか、那須中央中学校では、例年春に行う体育祭の代替行事として、3密にならないように種目などを工夫した「生徒会主催大運動会」を実施しました(33頁)。

春の休校に始まり、夏休みの短縮、部活動関連の大会の中止など、異例づくめの年となりましたが、ピンチにくじけず、新しい活動に取り組む生徒の皆さん。そのたくましさに励まされました。

表紙の撮影では美しい里山の伊王野を訪れ、那須歴史探訪館の講座では芦野氏の歴史を学び、高原公民館では湯本で活躍した芸術家の作品に触れました(32頁)。地域ごとに特色があり魅力がある那須町。町で生まれ育った私ですが、まだまだ知らない町のことがたくさんあります。

地域での行事や楽しいこと、おもしろいことがありますたら、ぜひお知らせください。